

第1学年〇組 道徳科学習指導案

平成〇年〇月〇日 〇曜日 第〇時

指導者 〇 〇 〇 〇

1 主 題 名 あたたかい心で、人にやさしくしよう B 親切、思いやり

2 本時のねらい

- 身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようとする態度を育てる。

3 準備・教材

- 教材名「はしのうえのおおかみ」 出典「新しい道徳」(東京書籍)
- 教師・・・発問カード、場面絵、ペープサート

4 関 連

道徳 「はなばあちゃんが わらった」(相手に優しく)

5 学習指導過程

段階	学 習 活 動	時間	指 導 上 の 留 意 事 項
方向付け	1 価値への方向付けをする。 ○自分より年下の人や友達に優しくしてもらったことはありますか。 ・保育園の子が転んだときに、「大丈夫」と声をかけてもらえた。	4	○日常の些細な事でもよいので、いくつか発表させるようにする。
価値の追求	2 教材「はしのうえのおおかみ」を聞き、話し合う。	15	○登場人物が一本橋の上を行き来する状況を児童が理解できるように、ペープサートを用いる。
	おおかみは、うさぎやきつね、ためきを追い返したとき、どんな気持ちだったのでしょうか。		
把握	・追い返すのって楽しいな。 ・弱い子に意地悪をするのはおもしろいな。	25	○自分より弱い者に意地悪をして喜んでいるおおかみの気持ちを押さえる。
	おおかみは、くまの後ろすがたを見ながら、どんなことを思っていたでしょう。		
把握	・くまは優しくてすごい。 ・くまと自分を比べると、恥ずかしくなるなあ。 ・弱い者いじめをして、自分はいけなかったな。 ・これからはくまをお手本にしたいな。	34	○くまの優しさやすごさについて具体的に聞くことで、価値の本質に迫る。 ○くまの温かい気持ちにふれたことで、おおかみを感じたことを考えさせる。
	うさぎをそっと下ろしてあげたおおかみは、どんなことが心に浮かびましたか。		
	・気持ちがよい。 ・意地悪をしなくても気持ちがいいんだな。 ・ウサギも喜んでくれてうれしいな。		○優しくされたうさぎの表情にも注目させ、考えさせる。 ○おおかみが意地悪をしていたときの気持ちと比べさせ、気持ちのよさが異なることについて詳しく発表させる。

価値の自覚	3 現在の自分を見つめ、これからの生活について考えて発表する。		
	自分と似ているのはどのおおかみですか。それはなぜですか。		
まとめ	4 教師の説話を聞く。	41	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの場面絵から現在の自分の価値に近いものを選び、理由と共に発表させる。 今後の生活で身近な人にどのように接したかを考えさせる。 評 挿絵から自分と似ているおおかみを選ぶことで、自分自身を見つめながら考えている。(発表)
		45	<ul style="list-style-type: none"> 最も身近な存在である友達だけでなく、自分より幼い子や高齢者などにも目を向けられる話をする。

6 本時の評価

- 自分より若い人や高齢者、友達など身近にいる人に温かい心で接し、親切にすることの大切さに気付いている。(発表)

7 板書計画

じぶんと似ているのはどのおおかみ だ。	挿絵	うさぎをうしろにおろしてあげて	挿絵	うしろすがたをみながら	挿絵	うさぎやきつね、たぬきをおいかえたとき	おおかみの ペープサート	はしのうねのおおかみ
	<ul style="list-style-type: none"> きもちがよい。 いじわるしなくてもきもちがよい。 うさぎもよろこんでくれた。 		<ul style="list-style-type: none"> くまはやさしい。 はずかしい。 よわいものいじめはいけなかった。 くまをおてほんにしたい。 		<ul style="list-style-type: none"> たのしい。 いじわるはおもしろい。 		うさぎの ペープサート	
							くまの ペープサート	